

平成29年第15回教育委員会定例会（秘密会）

開会年月日 平成29年8月4日（金）

場 所 教育委員会室

出席者 教育委員会 教育長 河 口 浩  
同 委 員 坂 口 節 子  
同 委 員 安 藏 誠 市  
同 委 員 外 松 和 子  
同 委 員 長 島 良 介

議 題

3 答申

(1) 小学校教科用図書の調査研究について（答申）

会議に出席した者の職・氏名

教育振興部長	大 羽 康 弘
こども家庭部長	堀 和 夫
教育振興部参事教育総務課長事務取扱	櫻 井 和 之
同 教育指導課長	芝 田 智 昭
こども家庭部子育て支援課長	鳥 井 一 弥

教育長

ただいまから平成29年第15回教育委員会定例会を開催する。

それでは、案件に沿って進めてさせていただく。本日の案件は、議案1件、陳情13件、答申1件、協議2件である。

初めに、会議の進行等について確認をさせていただきたいと思う。本日提出されている答申（1）「小学校教科用図書の調査研究について」は、練馬区立学校教科用図書採択要綱の規定に基づき非公開で行いたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、答申については非公開とする。この答申の扱いについては、案件の最初に

行いたいと思うので、よろしく願います。

また、議案第33号の練馬区立小学校教科用図書の採択本を決定する審議については、答申(1)が終わった後、教育委員会を公開とした上で、陳情の後に行いたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

では、そのようにさせていただきます。

(1) 小学校教科用図書の調査研究について(答申)

教育長

それでは、答申(1)「小学校教科用図書の調査研究について」から始める。

小学校教科用図書については、本年4月に教科書協議会を設置し、平成30年度から使用する小学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書についての調査研究をお願いした。本日、教科書協議会から答申内容について説明を受けたいと思う。小学校教科書協議会会長の入室をお願いする。

—福田小学校教科書協議会会長(南町小学校長) 入室—

教育長

それでは、福田小学校教科書協議会会長から答申内容の説明をお願いする。

小学校教科書協議会会長

それでは、小学校教科用図書の調査研究について説明する。

資料2をごらんいただきたい。去る平成29年4月28日に教育委員会から諮問を受けた。平成30年度から使用する小学校の「特別の教科 道徳」の教科用図書について、教科書協議会では慎重に調査研究を重ね、本日、8月4日に答申を提出させていただいた。今回対象となる教科用図書は、文部科学大臣による検定を経て、平成29年4月に文部科学省発行の教科書目録に登録された図書のうち、「特別の教科 道徳」の教科用図書であり、総数は8種66点に上る。

答申に当たっては、まず、練馬区教育委員会の練馬区立学校教科用図書採択要綱の規定に基づき、新規検定本の教科用図書について、調査委員会に対して調査研究依頼を行った。調査委員会の調査研究に加え、平成29年6月に東京都教育委員会が発行した平成30～31年度、教科書調査研究資料も参考にしながら、これらの図書を実際に手にとり、慎重に調査研究を行った。諮問では、検定済の教科用図書について、小学校学習指導要領に示された「特別の教科 道徳」の目標などを勘案し答申することされているので、学習指導要領における目標や今回の調査研究の観点について、少し触れさせてい

ただく。

「特別の教科 道徳」では、自己の生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことが目標として示されている。内容として、学習指導要領には4つの視点、A、主として自分自身に関する事、B、主として人との関わりに関する事、C、主として集団や社会との関わりに関する事、D、主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事が挙げられている。各社の教材もそれぞれ、これらの内容を取り上げている。

続いて、教科用図書の調査研究に当たって留意した点を申し上げる。1つは、基本的な姿勢として、客観的な観点から各社の教科用図書を比較して調査研究を行った。もう一つは、調査研究に当たっては、内容、配列および分量、表記、使用上の便宜を中心に協議した。答申は別紙1の1ページから4ページまで記載しているので、ご確認いただきたい。

最後に、協議経過について説明する。答申書の5ページをお開きいただきたい。平成29年度教科書協議会の開催状況および委員は、記載のとおりである。

#### 教育長

それでは、ただいま説明があった答申内容について、各委員からご意見、ご質問をお願いする。いかがか。

#### 外松委員

福田先生をはじめ、関係の先生方にはほんとうにいろいろと調査研究にご足労いただきありがとうございます。内容については、今、拝見させていただいて、特に4点のこの内容、構成・配列・分量、表記、使用上の便宜について、各社のそれぞれの特徴などをこのように表記していただいて、大変ありがたいと思っている。

全く別の視点からであるが、この教科書協議会にかかわった皆様方は、多くの道徳の教科書を目にされたわけであるが、保護者の方もいらっしゃるもので、そういう方たちの率直な意見、感想などがあつたら、生の声をお聞かせいただけたらと思う。

#### 坂口委員

外松委員のご意見に加えて、私もよろしいか。全ての会社がそれぞれに特徴的であるが、フェアに見ているということはよくわかる。でも、私たちは1つを選択しなくてはならない。これだったら子供に難しきろうなど、率直な感想というか、指導が難しいなどのご意見はなかったのか、そういったことも伺いたい。

#### 小学校教科書協議会会長

教科書協議会は、保護者を含めて、実際に指導に当たっている教員、校長、副校長の組織であるが、その中で話題に上がったのは、子供が興味、関心を持ちやすい教材を取り上げている教科書会社が多かったという意見である。特に、オリンピック・パラリンピックを意識し、2020年に向けたスポーツ選手を取り上げているということが話題に上がった。また、練馬区の自然や文化、アニメや折り紙、公園などを取り上げている

教科書もあり、子供たちが興味、関心を持ちやすいだろうという意見があった。

難しいだろうという点では、若手の教員が多いので、教科書に発問が丁寧に示されている教科書会社があったが、価値観、教材観、児童観から言うと、あまりにもそこに絞られてしまうために、逆に子供たちの指導に際して、少し教員の指導方向性が狭められてしまうという意見が、ある程度の指導力のある教員からはあった。もう一つは、書くことに傾斜しすぎてしまうと、学習指導要領に示されている主体的・対話的で深い学びという、読み物を通して自分の生活や生き方、これまでの経験に照らし合わせた話し合いや多面的、多角的な見方に関しては、ワークシートを適切に使用できるような形がよいのではないかという意見もあった。

教育長

ほかに、いかがか。よろしいか。

ほんとうにお忙しい中、ご苦勞おかけしたと思う。私からもお礼を申し上げたいと思う。皆さんにもよろしくお伝えいただければと思う。それでは、以上で結構である。

—福田小学校教科書協議会会長（南町小学校長） 退室—

教育長

それでは、今答申をいただいたので、その答申の内容確認と、机上には見本本を置いてあるので、各委員におかれては、それぞれ採択に向けてのご準備をお願いしたいと思います。

10時55分を目途に再開したいと思います。55分になったら席についていただいて、会議を公開にした上で陳情審査から行う。

—見本本の点検—